

地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況

実施期間		令和元年度					
温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容		経年劣化により古くなった照明をLEDタイプに更新					
温室効果ガスの排出の抑制の量の削減実績	温室効果ガスの吸収等	区 分			実施年度(令和元年度)		
					二酸化炭素換算(t)		
		<input type="checkbox"/> 森林の整備等			t-CO ₂		
		<input type="checkbox"/> 経済的手法の活用			t-CO ₂		
		グリーン電力証書の購入			t-CO ₂		
		グリーン熱証書の購入			t-CO ₂		
		オフセット・クレジットの購入			t-CO ₂		
		国内クレジットの購入			t-CO ₂		
	J-クレジットの購入			t-CO ₂			
	合 計			① t-CO ₂			
温室効果ガスの排出の抑制の量の削減実績	温室効果ガスの排出の抑制	区 分	基準年度 (平成28年度)	目標年度 (令和元年度)	対基準 年度比 (%)	実施年度 (令和元年度)	対基準 年度比 (%)
		温室効果ガス 排出量	(二酸化炭素換算(t))② 6,847 t-CO ₂	(二酸化炭素換算(t)) 6,780 t-CO ₂	99.0	(二酸化炭素換算(t))③ 5,115 t-CO ₂	74.7
		<input checked="" type="checkbox"/> 差引排出量 A	(二酸化炭素換算(t))② 6,847 t-CO ₂	(二酸化炭素換算(t)) 6,780 t-CO ₂	99.0	(二酸化炭素換算(t))③-① 5,115 t-CO ₂	74.7
		<input type="checkbox"/> 原単位排出量 A/B					
		温室効果ガス排 出量と密接な関 係を持つ値 B					
排出量等の 増減理由	病院内の空調のスケジュールの見直し、更新した照明器具の高効率化等により基準年度より減少した						
特記事項							

(注)

1 「基準年度」欄及び「目標年度」欄には、地球温暖化対策計画書(当該計画書を変更した場合にあっては、変更後の地球温暖化対策計画書)に記載した数値を転記すること。

2 「温室効果ガスの吸収等」欄については、これらの措置を実施したときは該当する□にレ印を記入し、「二酸化炭素換算(t)」欄に値を記入すること。

3 「増減理由」欄については、実施年度の数値が基準年度の数値よりも増加・減少した理由(計画期間の最終年度に係る報告にあっては、削減目標が達成できた・達成できなかった理由を含む。)を記入すること。

4 「特記事項」欄には、「温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容」欄に記載したもののほか、地球温暖化の防止のために取り組んだこと等を記入すること。